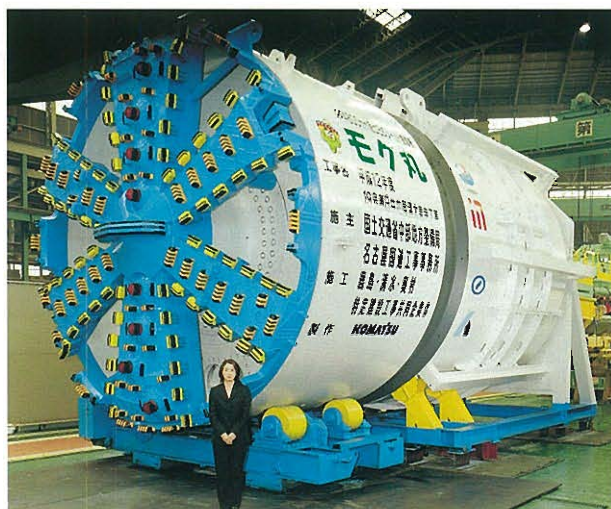


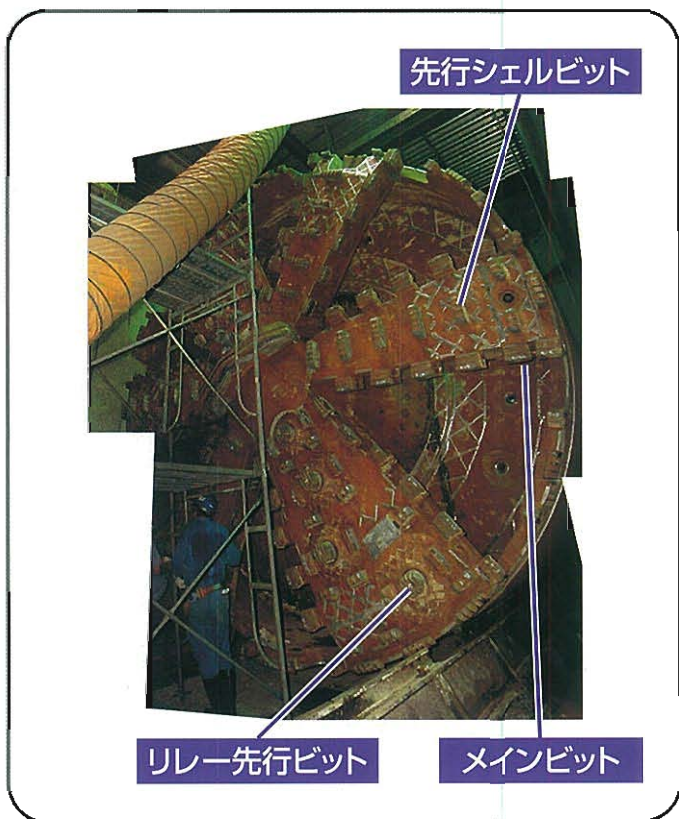
# 共同溝建設工事における コスト縮減技術



⇩シールド機



⇩リレービット交換状況

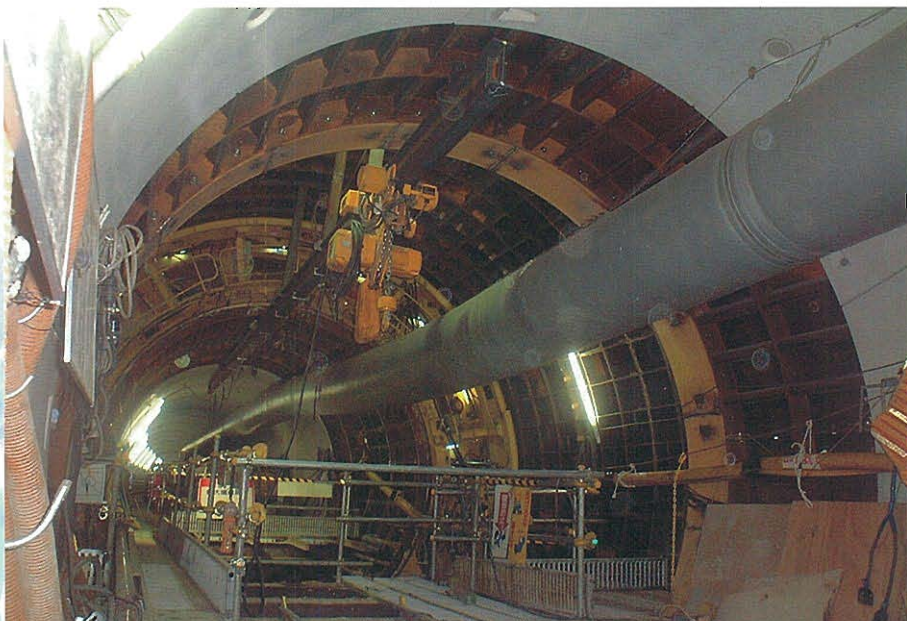


⇩EB5シールド到達状況



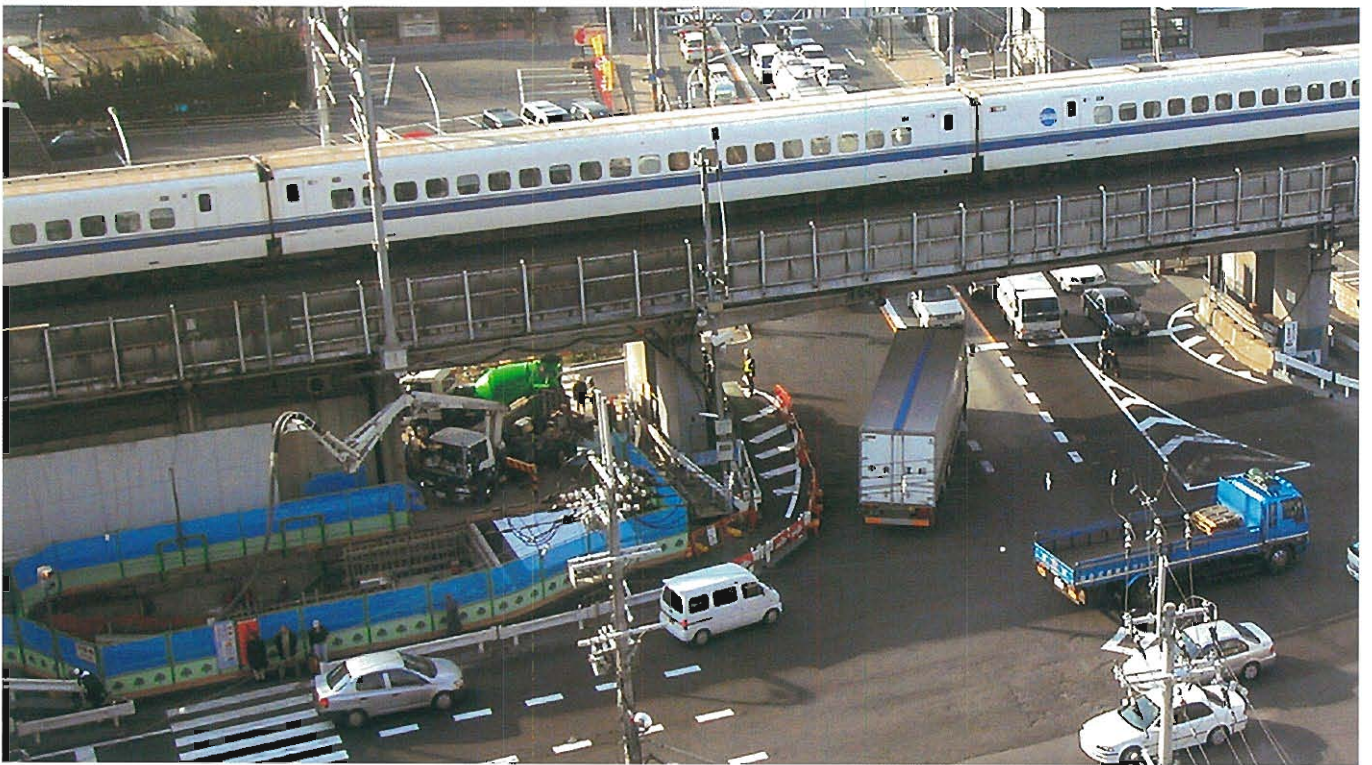
⇩リレー先行B1-5外周側

⇨地中拡幅⇨



# 既設高架構造物に非常に接近した 地下横断歩道の施工

国道1号と新幹線が並行し、地下鉄東西線が外環状線(写真前後方向)の下を走る山科東野交差点を開削し、地下広場を造る。昼間は新幹線と国道に挟まれた狭いエリアで作業し、夜間に現道に出る。



↑現場打ち躯体の基礎コンクリートの打設状況

薬液注入プラント内に設けた注入モニター室:注入圧力の急上昇に常に注意しながら、注入速度(吐出量)を調整する。⇒

RC地中連続壁の掘削状況:掘削土は、写真奥の連続掘削機から、土砂分離機(回転脱水式サンドトロンメル)へスラリー輸送し、安定液を除去した分離土砂を10tダンプトラックへ積み込み搬出。また、高含水比の細粒泥土は、分別してストックし汚泥吸排車で搬出。↓

